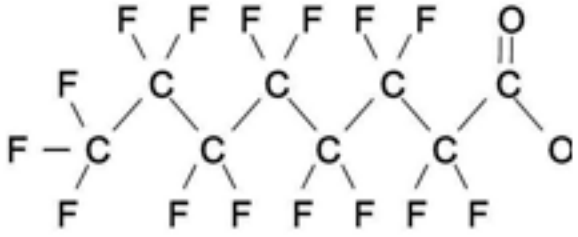
3. 大阪府域における化学物質の現況
PFOA関係

PFOAの環境水モニタリング調査



パーフルオロオクタン酸（**PFOA**）

○大阪府では平成19年度に神崎川水域の河川・地下水で高濃度のPFOA（パーフルオロオクタン酸）が検出されたことから、定期的に環境モニタリングを実施している。

○流域内にはPFOAを製造・使用する事業所が立地しているが、同社は米国EPAとの間で2012年に全廃する協定を交わしている。

○大阪府では地元市と事業者との3者で連絡会を設置し、PFOAに係る情報交換・共有を図るとともに、環境測定や発生源監視で連携する等、一体となった取り組みを行う。